

5年算数「平行四辺形と三角形の面積」

第8時(9時間取り扱い)

ひし形の面積を求める公式の理解を深めることができる!

本時の授業の概要

既習の求積方法をもとにひし形の面積を求める発展学習である。ひし形の面積を求める考え方を公式にまとめ、面積を求められるようになるとともに、面積の学習をより深める。

本時の目標

ひし形の面積の求め方を考え、公式を作ることができる。

活用場面

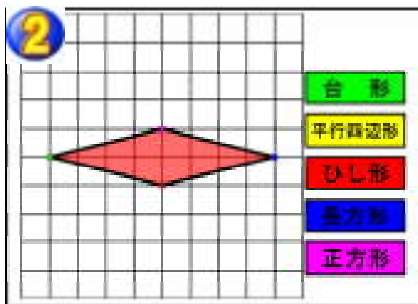
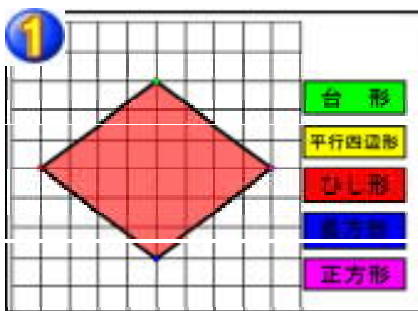
課題発見

見通し

一般化

まとめ

習熟



ひし形の面積の公式を活用して、いろいろなひし形の面積を考えることができる。

① ② T : いろいろなひし形の面積を求めてみましょう。

T : ひし形の面積を求めるときは、どこの長さが必要でしたか。

C : 2つの対角線の長さです。

T : 対角線を確認しましょう。どこですか。

T : 対角線をつかって、どんなひし形の面積の公式ができましたか。

C : 対角線 × 対角線 ÷ 2 です。

T : つくったひし形の対角線を確認して面積を求めてください。

T : 他のひし形も公式を使って面積を求めましょう。

【ワンポイントアドバイス】

いろいろなひし形をつくることのできるコンテンツである。公式を覚えるだけでなく、どうして公式が使えるかを理解していることの大切さを伝えたい。

2人組になり、互いに説明するなど、本時で学習した方法を説明することも、理解を深めさせる1つの方法である。

【サイト情報】

<http://www.mowmowmow.com/math/flash/s5/iroiro41.html>
「Mow Mow Mowの部屋」